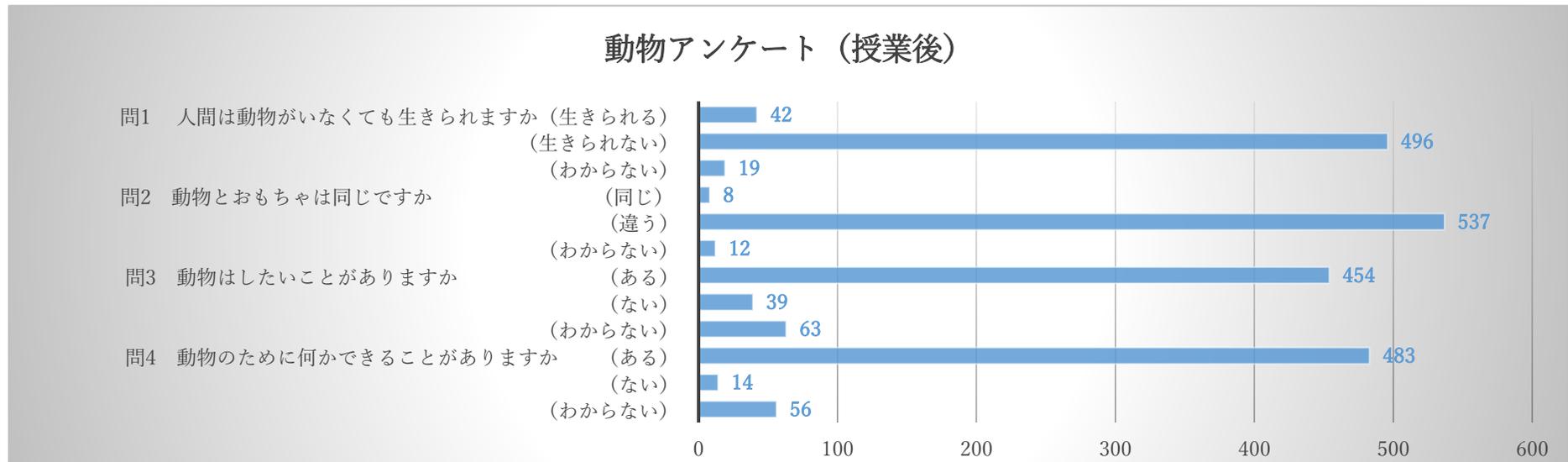
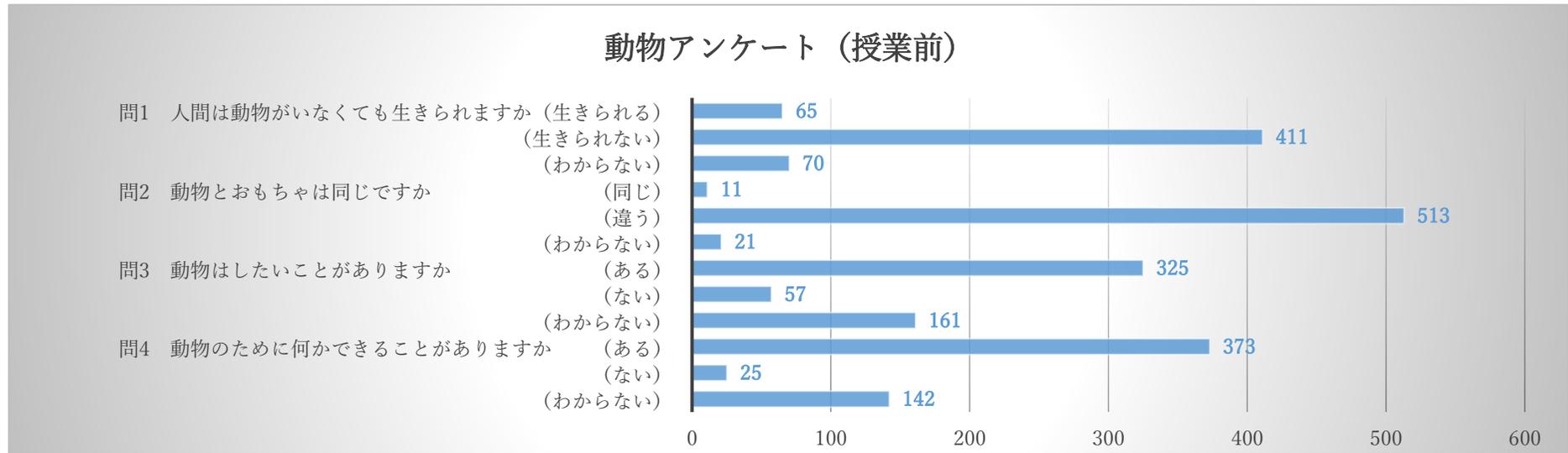


人と動物のこころの授業（検証結果）

新居浜市内小学校 12 校、参加児童（授業前アンケート 546、授業後アンケート 557）、令和 4 年 5 月～12 月

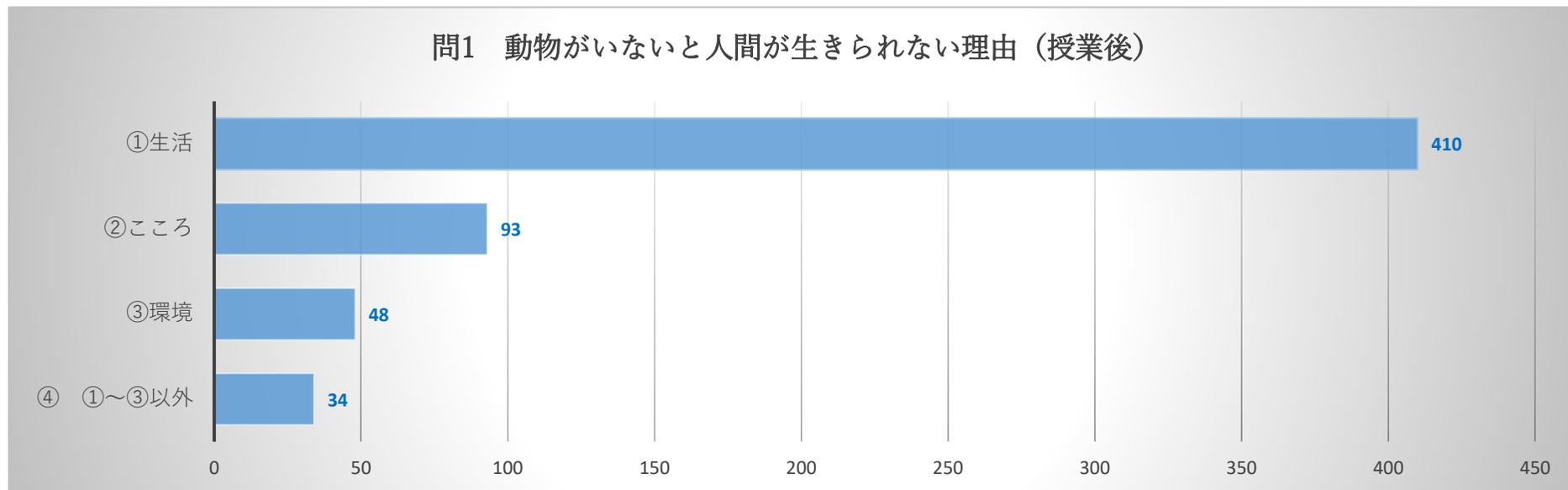
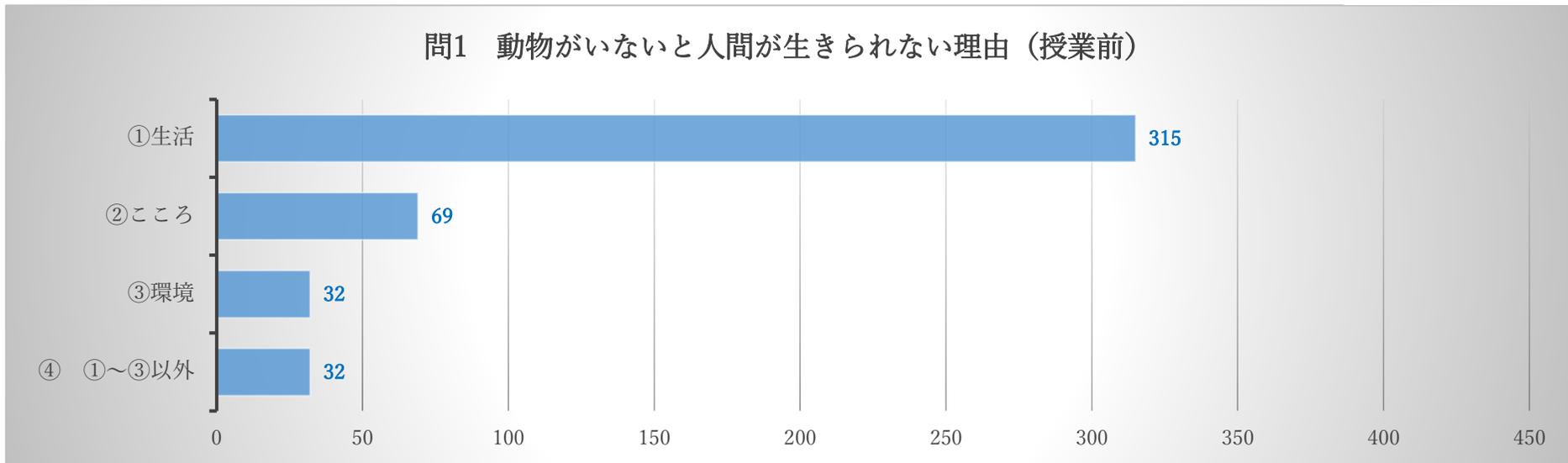
1. 動物についての認識



人と動物との関係や、動物にも感情があることへの認識が深まりました。

2. 動物と人間の関わりについての理解

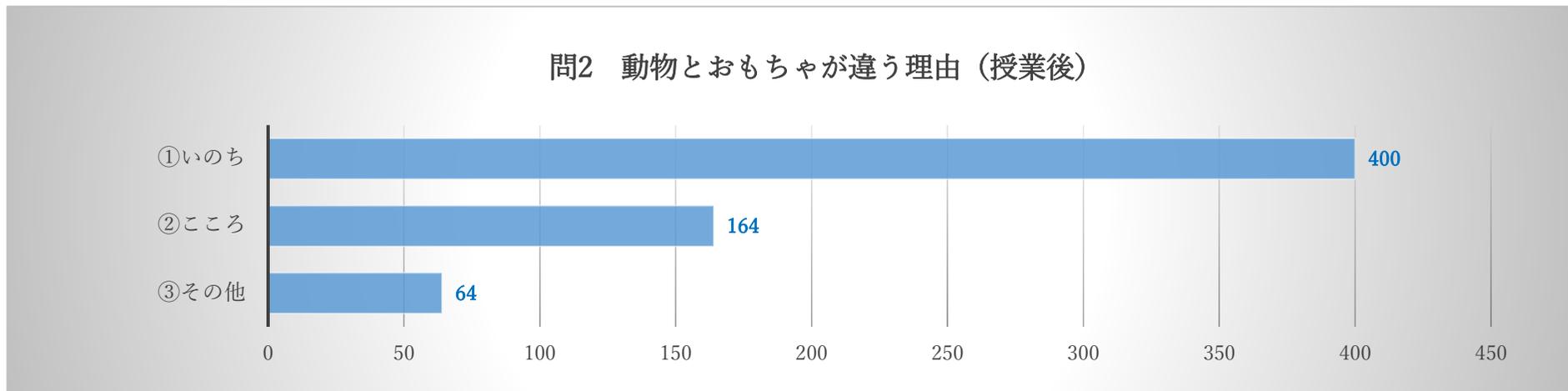
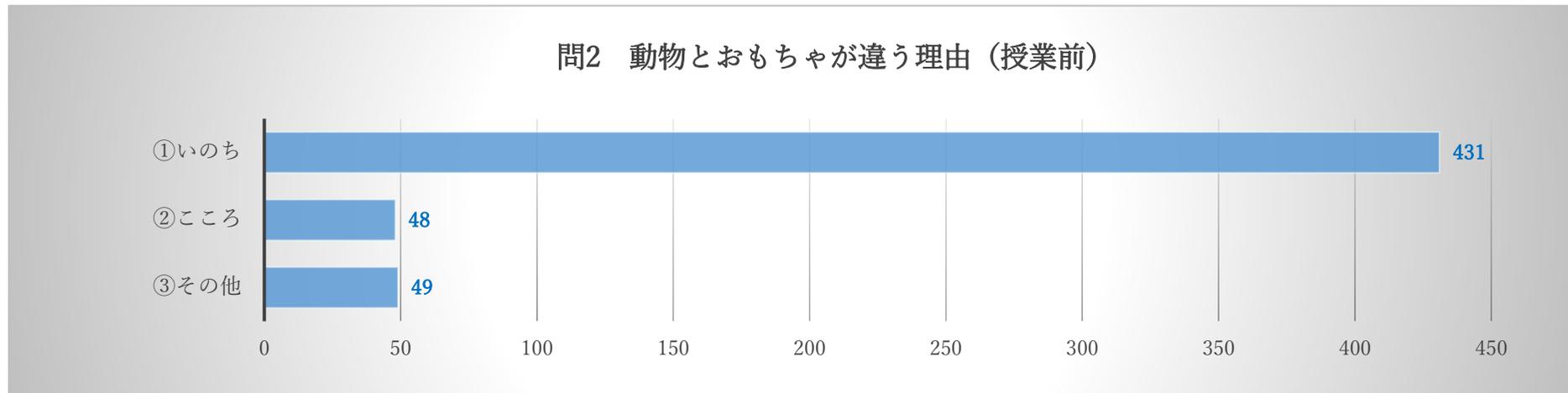
(複数回答あり)



動物がいないと人間が生きられない理由を理解し、表現できる児童が増加しました。

3. 動物のいのち、心についての理解

(複数回答あり)

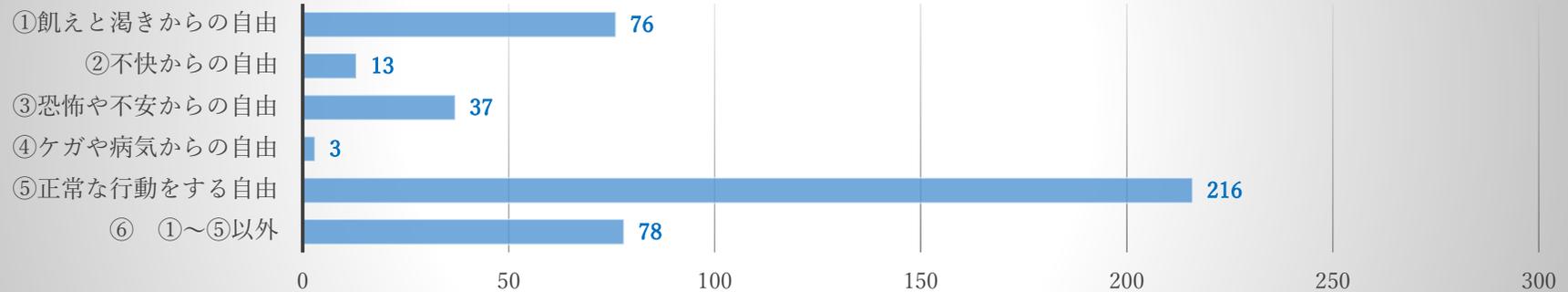


動物にも心があるという認識が深まりました。

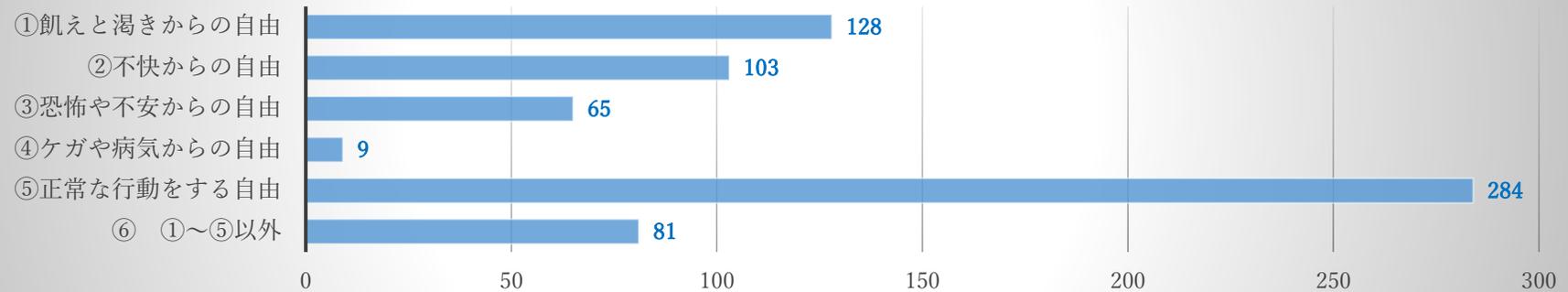
4. 動物のニーズについての理解

(複数回答あり)

問3 動物がしたいこと (授業前)



問3 動物がしたいこと (授業後)

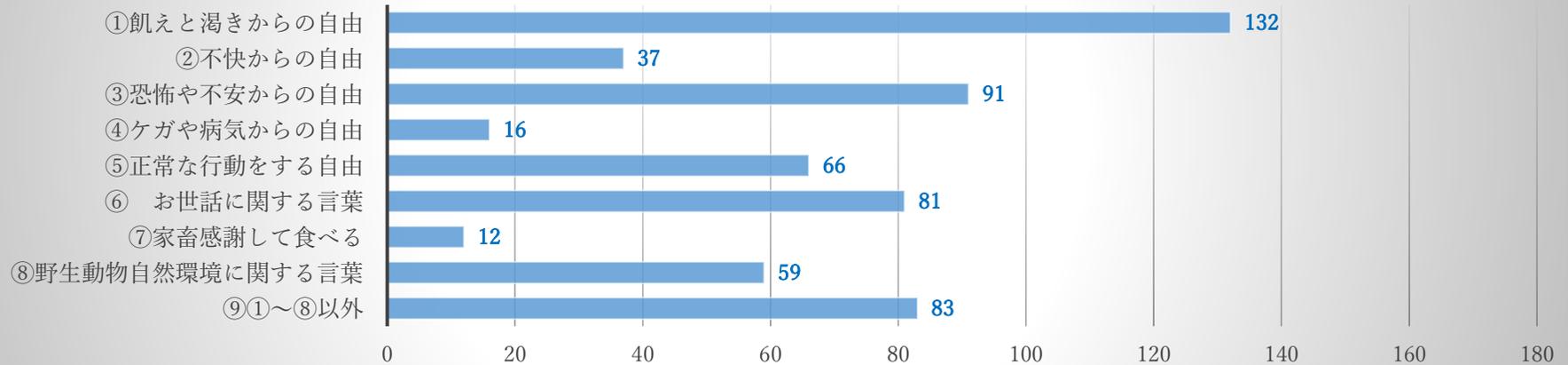


動物が生きるために必要なことを考えられるようになりました。

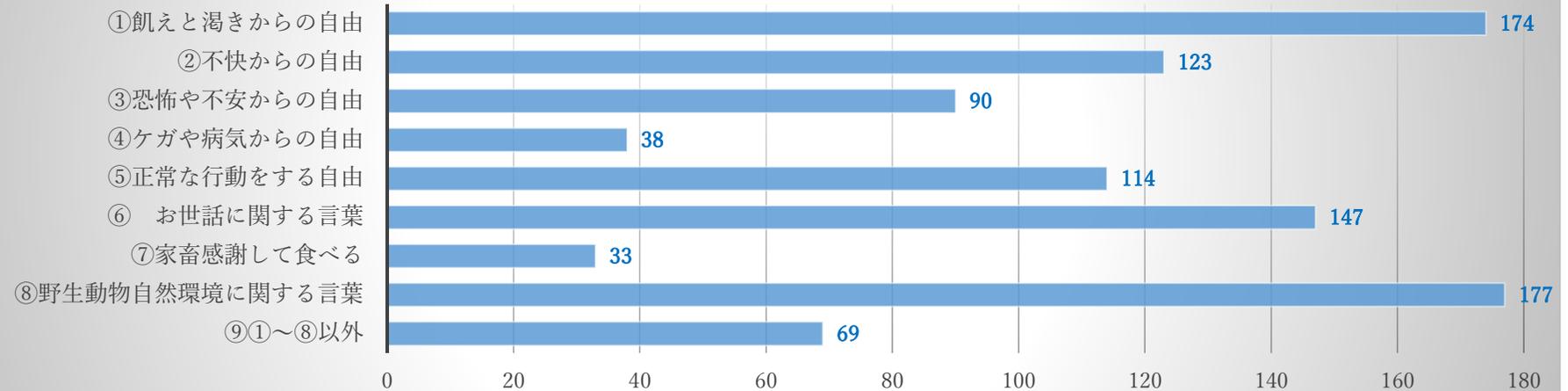
5. 動物に対する責任の理解

(複数回答あり)

問4 動物のためにできること (授業前)



問4 動物のためにできること (授業後)



動物に対する責任を、さまざまな角度からとらえ、言葉で表現できるようになりました。